



JAPAN SKATING FEDERATION

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 4-2, KASUMIGAOKAMACHI, SHINJUKU-KU, TOKYO 160-0013
TELEPHONE: +81 3-5843-0415 FAX: +81 3-5843-0416 E-mail: info@skatingjapan.or.jp

PRESIDENT
AKIHISA NAGASHIMA

VICE PRESIDENT
SHIZUKA ARAKAWA

SECRETARY GENERAL
YOSHIHITO AMANO

令和2年8月28日

公益財団法人日本スケート連盟

羽生結弦選手 ISU グランプリシリーズ 2020/21 の欠場について

拝啓 時下ますますご清栄のことと推察申し上げます。平素は当連盟事業に関し格別のご高配を賜り心より厚く御礼申し上げます。

早速ですが、羽生結弦選手につきましては、今シーズンの ISU グランプリシリーズを欠場することとなりましたのでお知らせいたします。

羽生選手からのコメントは下記の通りです。

敬具

記

羽生結弦選手コメント：

新型コロナウイルスと気管支喘息の関係性については、まだ確証となるものはなく、情報も十分ではないので判断が難しいところですが、呼吸器系基礎疾患を有する者が新型コロナウイルスに罹患した場合、重症化し易いとの情報もあるので、可能な限り慎重に行動したいと考えています。また、気管支喘息に関係なく、一部の選手が新型コロナウイルスに罹患した後、後遺症によって選手活動が困難になってしまっている点からも、慎重に行動を検討する必要があると思っております。

現段階で、カナダ在住のオーサーコーチが日本での試合に帯同するために来日することが困難であることが予想されます。一方、私が日本からカナダの試合に出場する場合は、カナダ入国後2週間の自己隔離が必要となります。その期間、練習など一切のスケートの活動ができないため、選手にとって万全の状態ですら試合に臨むことができません。

このコロナ禍の中、私が動くことによって、多くの人々が移動し集まる可能性があり、その結果として感染リスクが高まる可能性もあります。

世界での感染者数の増加ペースが衰えておらず、その感染拡大のきっかけになってはいけなと考え、私が自粛し、感染拡大の予防に努めるとなれば、感染拡大防止の活動の一つになりえると考えております。

大変残念ではありますが、以上の理由から、今シーズンの ISU グランプリシリーズを欠場することを決心いたしました。

一日も早く新型コロナウイルスが収束することを願っております。

以上